

国際ロータリー第 2550 地区 黒磯ロータリークラブ会報

国際ロータリー会長：ゴードンR. マッキナリー
 第 2550 地区ガバナー：三井福次郎
 事務所：〒321-0945 宇都宮市宿郷5-21-15
 ベルヴィ宇都宮内
 TEL：028-651-2550
 FAX：028-651-2551
 Email：m2550@agate.plala.or.jp



世界に希望を生み出そう

会 長：稲垣政一 幹 事：井出法
 事務局：那須エステート(株)
 代表取締役 井出法
 〒325-0061 那須塩原市末広町53
 TEL:0287-64-0001・FAX:0287-64-1388
 E-mail: osamu_ide@nasuestate.jp
 例 会：国民の祝日を含まない週の水曜日
 12:30 - 13:30
 割烹石山 那須塩原市本町 5-5

第3002回 稲垣年度第2回例会会報 2023-7-12 司会 荒牧明二君

会長挨拶 稲垣政一会長



7月は母子の健康月間として特別月間に指定されています。ロータリーの特別月間は、クラブだけでなく、ロータリアン一人ひとりがロータリーの活動に参加することを奨励するために、国際ロータリー理事会が設定した月間です。しかし、当クラブでは母子の健康特別月間の活動には参加したことはないような気がします。他のクラブでは、具体的にどのような活動を行っているのか気になり、調査してみました。少し古いデータではありますが、ロータリーの友、令和3年4月号に特集が組まれていたため、他のクラブがどのような取り組みを行っているかをお伝えしたいと思います。

第2700地区、福岡県の甘木RCは、2017年の九州北部豪雨災害後に朝倉市で立ち上げられた「朝倉災害母子支援センターきずな」を支援してきました。このセンターは、災害が収束した後も、孤立した家庭や心身に不安を抱える母親たちの支援を続けています。さらにセンターは、地域の要望に応じて、「朝倉母子支援センター・産前産後ケア

ハウスきずな」に進化し、産前産後の母子ケアを提供するようになりました。甘木RCは、このセンターの活動を支援するため、2019-2020年度に地区補助金を活用し、産前産後ケアハウスにベッドや備品を寄贈しました。

第2650地区奈良県橿原ローターアクトクラブでは妊婦の困難さを体感する活動を行いました。多くの会員が結婚や子育てを経験していますが、妊娠期間の大変さは理解しきれていませんでした。妊婦体験セットを使用し、7kgの重さを持つ妊婦の疑似体験を行い、日常の動作が困難であることを体感しました。この体験を通じて、妊婦への配慮がより必要であることを認識しました。

第2660地区の大阪府箕面(みのお)RCは、妊産婦にとっても住みやすい街づくりを目指し、その一環として、2019-2020年度にマタニティマークを箕面市に寄贈し、その普及と認知度向上のための活動を展開しました。箕面市は「子育てしやすさNo.1」を目指し、妊産婦にとっても住みやすい街づくりを進めています。マタニティマークは妊婦が周囲に自身の状況を示すためのマークで、特に外見から妊娠が分かりにくい初期段階での困難を軽減するための活動を行っています。同市では箕面RCから寄贈を受けたマタニティマークのストラップ1,600個を母子健康手帳を受け取りに来た妊婦に配布したり、箕面駅前(みのおえきまえ)でマタニティマークのイラスト付き付箋を配布したり、啓発活動を行いました。これにより、マタニティマークの認知度と理解が深まることで、より人に優しい街づくりに貢献できると期待しています。

以上が特集記事の概要でした。これらは将来の当クラブの活動のための有益な指針になると考え、お話しいたしました。お聞きいただきありがとうございました。

出席報告 鳥居輝一委員長 (出席規定の免除会員数8名)

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	MU数	修正出席率
本日 7月12日	35 (8)	27 (3)	8 (5)	90.0%	—	—
前回 7月5日	35 (8)	30 (5)	5 (3)	93.4%	2	100%

欠席の場合は前々日 正午 までに次のいずれかにご連絡を。電話 62-0128、FAX62-1076 (以上石山桂子)
 メール gqvn2b29k@sound.ocn.ne.jp

🌀 お客様紹介

○ 第2750地区 東京城西RC 塚原弘志 様



○ 東京城西RC・黒磯RC パナー交換



🌀 幹事報告 井出法幹事



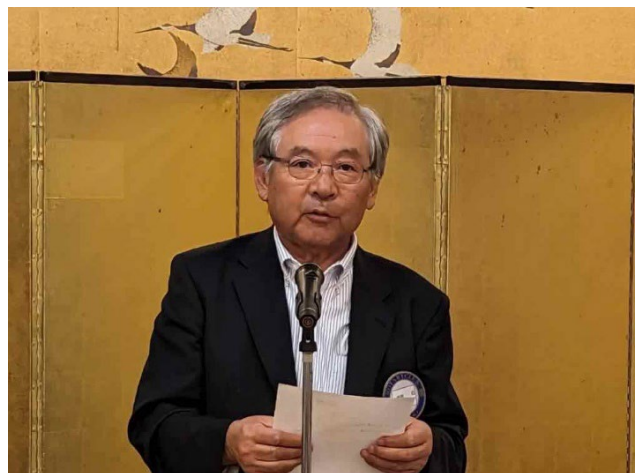
- 先般7/5に第3回理事役員会が開催されました。以下の内容が承認となっております。
- ・8月プログラムについて承認
- ・8/2予定だった第4回理事役員会は、7/26例会終了後開催へ変更
- ・2023-24年度 上期地区資金負担金35名分の送金が承認
- ・8/5開催予定の第27回インターアクト年次大会登録料(インターアクト部員計5名+黒磯

- RC2名：計7名分) 計18,500円支出承認
- ・第9回那須塩原みるひいカップトーナメント協賛金10,000円支出の承認
- ・給食アプリの活用は、例会会場石山さんを含め今後協議していくこととする。
- ガバナー事務所からの連絡
- ・ロータリーリーダーシップ研究会セミナーの案内⇒稲垣会長、藤崎副会長、安藤副会長へお知らせしました。
- ・地区大会用冊子掲載依頼がきました。80歳以上の会員、節目(45, 40, 35, 30, 25年目在籍会員)の報告依頼。
- ・地区米山記念奨学会委員長より、米山学友についてのアンケートが来ました。
- ・地区米山記念奨学会より、8/20のクラブ委員長研修会義の案内がきました。秋間委員長へお知らせしました。

🌀 委員会報告 安藤讓治 副会長兼クラブ奉仕委員長

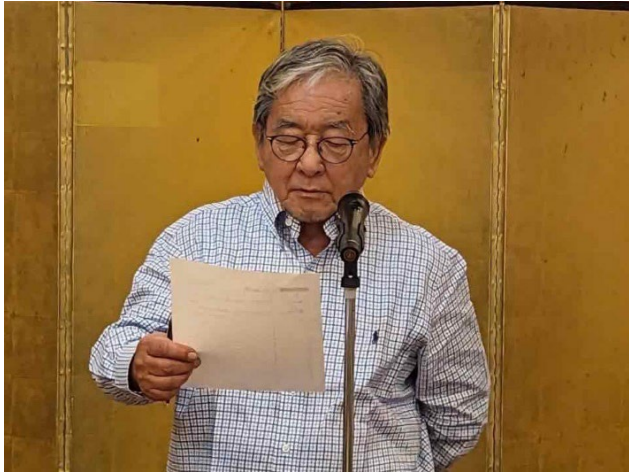


○ 会計 時庭稔君



- 会計より口座引き落としのご案内を申し上げます。7月分を口座から7月20日に引き落としますのご用意ください。
- ・年会費前期分 会員 90,000円
 - ・旅行会費(7月～9月) 旅行会会員9,000円

😊 ニコニコボックス 田中徹委員長



- 稲垣政一君 東京城西RC塚原弘志様
お越し頂きありがとうございます。
- 瀧田雅仁君 稲垣年度第1回会報無事配
信できました。ありがとう
ございました。

🌀 新年度方針 職業奉仕委員会
村山茂委員長



稲垣年度職業奉仕委員会委員長を務めます村山茂でございます。副委員長に大島三千三さん、委員に相馬征志さんの3名で担当いたします。1年間よろしくお願いいたします。

「ロータリーの根幹は、職業奉仕にある」とよく言われます。一方で、その意味については「難解でよくわからない」と言われています。「職業奉仕は森である。職業奉仕に対する考え方は、歴史上、間違いなく幾つもある。決して、一本の大木ではない。」などと言われると、なるほど難解ですね！

ロータリークラブは1905年2月23日アメリカシカゴでポール・ハリスを中心に結成されました。そのきっかけのひとつは、当時の荒廃した商業道徳でした。信頼できる仲間とともに、お互いが安心して取引ができる仲間を増やそう。そして、友

愛を深めよう。その輪を広げよう。おおざっぱに言えばこのようなことだったと理解しております。

それぞれの職業あるいは専門職を担うロータリアンが、公正でより良いサービスの提供をすること。そして、それを達成するために日々努力することが、職業倫理の向上に繋がり、その結果として、地域社会の繁栄と安定に貢献することになる。現在では、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕、など、奉仕の概念が多様化しておりますが、もともとは職業奉仕が出発点だった訳です。少し口幅窄くなってしまいましたが、お許しいただきたいと思えます。

さて、本年度の計画といたしましては、例年同様の内容でございます。

- ・新入会員への「四つのテスト」の配布
真実かどうか (Is it the truth ?) みんなに公平か (Is it fair to all concerned ?) 好意と友情を深めるか (Will it build goodwill and better friendship ?) みんなのためになるかどうか (Will it be beneficial to all concerned ?) 職業人としてのロータリアンの心構えを、ロータリーの倫理基準から具体的に記述したものが「ロータリー倫理訓」だとすれば、それをロータリアンのみならず一般の職業人にも理解できるように、簡潔かつ的確にまとめたものが「四つのテスト」です。
- ・会員手帳の配布 (2部/人)
- ・企業見学の実施

🌀 新年度方針 社会奉仕委員会
吉光寺政雄委員長



稲垣年度社会奉仕委員長の吉光寺です。本年度社会奉仕委員会は、副委員長に渡辺裕雄さん、委員に佐藤博さん、大島三千三さんの4名で活動して参ります。

本年度の計画ですが、

1. 参加事業
 - ・那須塩原ハーフマラソンへの参加
 - ・足尾植樹 (青少年奉仕委員会と合同) への参加

2. 支援活動

- ・各種ボランティア団体への活動資金援助
(那須山岳救助隊、那須保護区保護司会、ボーイスカウト、ガールスカウト、こども食堂)

3. 継続事業

- ・那珂川水質調査の実施皆様の御指導ご協力を一年間宜しくお願い致します。



新年度方針 国際奉仕委員会 鈴木隆子委員長



稲垣年度、国際奉仕委員会委員長を務めさせていただきます鈴木隆子です。どうぞよろしくお願ひいたします。今年度は副委員長に檜山達郎さん、委員に相馬征志さん、瀧田雅仁さんと4人で運営してまいります。

今年はコロナ禍も一応の落ち着きをみせ、国際交流も活発化してきています。今年度の国際大会は5月にシンガポールで行われる予定になっています。出来るだけ多くの会員の皆様にご参加いただけますよう、詳細が分かりましたら随時ご案内してまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

今、世界を見ますと戦争や異常気象による災害等、人々の生活が脅かされたり、AIの進化により教育や一般常識も変わろうとするなど、目まぐるしく変化しています。このような中で、ロータリーとして大切にしています普遍的な「奉仕の理念」を持って、国際理解・親善・平和を推進していけるためにロータリーのネットワークを活用して活動して参りたいと思っています。

1年間どうぞよろしくお願ひいたします。



新年度方針 青少年奉仕委員会 平山博委員長

稲垣年度青少年奉仕委員会、委員長を務めさせていただきます、平山です。副委員長に高木茂さん、委員に田中徹さん、永山三芳さんです。宜しくお願ひ致します。

新年度方針として、時代を担う青少年の健全な育成をロータリークラブとして、支援活動できるよう努めてまいります。

初めに、例年通り黒磯高校インターアクトクラ



ブの支援を行います。8月5日には「第27回インターアクト年次大会」が、作新学院聴蛙館にて開催されます。

黒磯高校より生徒さん4名（インターアクト）佐々木先生（顧問教師）黒磯ロータリークラブから、稲垣会長・高木副委員長、私平山が参加致します。

次に、恒例の足尾植樹祭には社会奉仕委員会とともに参加致します。吉光寺社会奉仕委員長、宜しくお願ひ致します。

コロナ感染症がかなり落ち着いておりまして、今年度はインターアクト海外研修は、計画中で実行するとのことです。海外研修支援・高校生ライラセミナーへの参加協力には、生徒さんが安全に参加出来るよう努めてまいります。

こども食堂の支援には、社会奉仕委員とともに協力、支援させていただきます。

その他目標達成のため、随時柔軟に対応、協力してまいります。以上です。一年間よろしくお願ひいたします。



新年度方針 SAA 荒牧明二会場監督




1. 会長・幹事・各委員長と連絡を密に取り例会がスムーズに進行出来るように努めます。
2. 外来卓話者の場合は、時間配分を考え失礼のないよう時間を充分に取れるようにする。
3. 無駄な経費を無くす為、欠席の連絡は前日までにお願ひします。

3の件に関しましては、今年度より食事代が2,000円になりました。欠席の方は前日までに連絡をお願いします。食品ロスを減らす為にも連絡を宜しくお願いします。

 **新年度方針** ロータリー財団
高木茂委員長



1. 年次基金 地区目標の1人150ドル
(目標は世界全体で1億5,000万ドル/年)
ポリオ・プラス寄付は1人30ドル (目標は世界全体で5,000万ドル/年)
 2. ロータリーカードの普及 (ポール・ハリス・ソサエティへの登録促進)
 3. 恒久基金 (ベネファクター) の達成
1,000ドル以上1名 (ロータリー財団に無条件寄付)
 4. 2023~2024年度地区補助金を、前年度に申請済み (プロジェクト名・那須町乳幼児防災対策事業)
- 以上が計画となります。

 **新年度方針** 米山記念奨学会
秋間忍委員長



本年度の米山記念奨学会委員会は、副委員長の荒牧明二さん、委員の澤田吉夫さんの3名です。

本年度の計画ですが、

1. 会長方針に基づき、米山記念奨学会への寄付目標額を会員一人当たり19,000円とします。
 2. 米山功労者の増員、並びに表彰回数増加を目指します。
 3. 米山記念奨学会の趣旨、目標、成果について、会員の理解と認識を深めていただけるよう努力します。
- 皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

7月12日欠席者 (敬称略)
荒井昌一 泉道夫 片田航介 高木慶一
永山三芳 和気勝利 植竹一裕 戸野俊介

前回7月5日分メイクアップ (敬称略)
鈴木久雄 戸野俊介

次回例会 令和5年7月26日 担当 クラブ奉仕委員会他 (新年度方針)

近隣クラブ例会日

○火曜日 西那須野/いとう屋
○木曜日 大田原中央/勝田屋記念会館

0287-36-0028
0287-23-4165

近隣クラブ例会日

○木曜日 大田原/ホテル花月
○金曜日 黒羽/ホテル花月

0287-54-1105
0287-54-1105

会報委員会：瀧田雅仁・吉光寺政雄・秋間忍・永山三芳